# 平成27年度行政評価 施策評価シート (平成26年度実績) 施策名 保育の充実

				 ·		
				施策コード	03030	
1. 施策の担当	1					
主管課	こども部	子育て支援課				
関係課			,			

2. 総合計画に	おける位置	置づけ			
総合計画	政策	第3章 やさしさとふれあいのあるまち づくり (安心・健康)	節	第3節	児童福祉
松口引回	施策	保育の充実			

## 基本方針

- ・保育所は、子育て支援の最も身近で重要な施設であることから、保育サービスや基盤整備を含めた保育環境の充実を図ります。 ・児童の健全育成を図り、保護者が安心して働けるよう、教育委員会や小学校と連携しながら、総合的な放課後児童対策として、 留守家庭児童会(学童保育)を推進します。
- ・ 関係機関との連携のもと、乳幼児の障害の早期発見及び早期療育の充実を図ります。

# 現況と課題

- ・ 本市における保育サービスの普及率は、他市に比べて高い割合を示しており、地域による偏在はあるものの、市域全体では、近 年待機児童数は、ゼロとなっています。また、就労形態の多様化などにより市民からの保育サービスに関する要求も多様化し、更 なる拡充が求められています。
- ・共働き家庭の増加や子どもを取り巻く環境の変化から、放課後における児童の安全な居場所づくりが求められています。

### 施策目標

対象(誰を、何を、どこを)

子どもと子育て家庭

意図 (どのような状態にしたいのか)

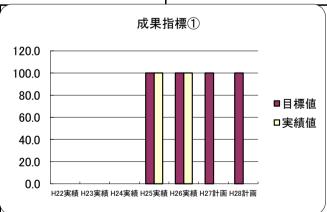
保育のサービスの充実や子育て支援の推進により、安心して子どもを産み、育てる環境づくりを進めます。

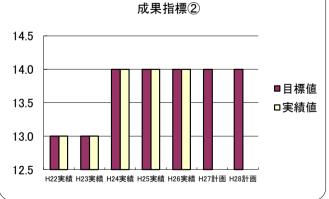
3. 市民ニーズ							
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
満足度(偏差値)			46. 8				
重要度 (偏差値)			60. 9				

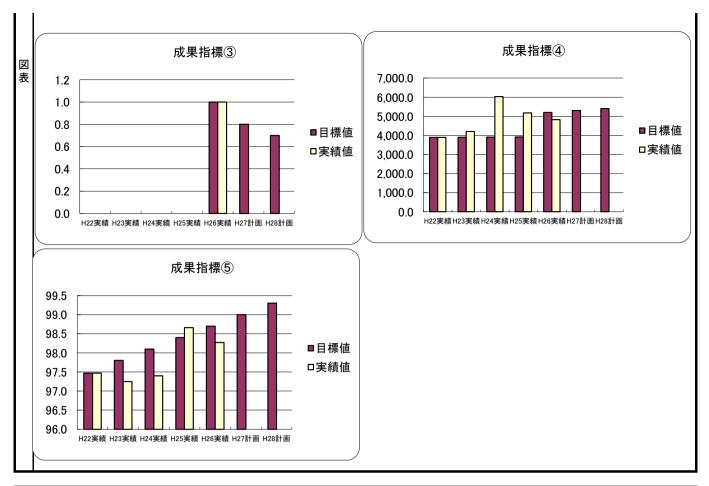
4.	施策にかかるコス	7					
		単位	H25決算	H26決算			
コス	人件費		917, 038	989, 440			
	事業費	千円	2, 111, 613	2, 247, 023			
内訳	フルコスト		3, 028, 651	3, 236, 463			
	国庫支出金		503, 756	534, 038			
	府支出金		513, 496	436, 592			
日本公安	市債		0				
財源内訳	その他	千円	577, 273	520, 672			
אמניו	一般財源1(=フル コストー特定財源)		1, 434, 126	1, 745, 161			
	一般財源2(=直接 事業費一特定財源)		517, 088	755, 721			

_									
5.	施策の成果指標								
① 成身	果指標 1 定員	員数に対す	る入所リ	見童数の割合					
項目	H22実績	H23実	績	H24実績	H25実	績	H26実績	H27計画	H28計画
目標値						100.0	100. 0	100. 0	100. 0
実績値						100.0	100. 0		
達成度			100.0	100. 0		100.0	100.0		
	定の根拠		目指そ	う値の設定根拠		目標達	成・未達成の理由	・背景	
から待 でき、	に対する入所児童 機児童数を把握す 保育に欠ける家庭 童の健全育成を図 す。	ることが の就労支	童の健	欠ける家庭の就労 全育成を図るため を目標として設定	、待機児	平成 2 す。	6年4月1日現在	の待機児童数はO	を維持していま

#### ② 成果指標2 民間保育園数 項目 H22実績 H23実績 H24実績 H25実績 H26実績 H27計画 H28計画 目標値 13.0 14.0 14.0 14 0 14.0 14.0 13.0 13.0 14.0 14.0 14.0 実績値 13.0 達成度 100.0 100.0 100.0 100.0 100.0 指標設定の根拠 目指そう値の設定根拠 目標達成・未達成の理由・背景 待機児童数0を維持した、働く保 今後とも民間保育園の充実を期待 平成26年4月1日現在の待機児童数は0を維持していま し、待機児童数0を維持していく 護者にやさしい社会環境の整備を 図ることができます。 としています。 ③ 成果指標 3 留守家庭児童会(学童保育)の待機児童率 H22実績 H23実績 H24実績 項目 H25実績 H26 宝績 H27計画 H28計画 0. 7 目標値 1.0 0.8 実績値 1.0 100.0 達成度 指標設定の根拠 目指そう値の設定根拠 目標達成・未達成の理由・背景 今後、保護者の就労等により入会 待機児童率0を目指すことによ 目標達成に向け、必要に応じた施設整備、人員配置を図り 希望者が増加していくことが予想 り、放課後における児童の安全な ます。 される中においても、待機児童率 居場所づくり並びに保護者の就労 支援を図ることができます。 0を目指し、毎年0.1%ずつ待機 率を下げていくことを目標として 設定しています。 4 成果指標 4 保育所における地域子育て支援事業(園庭開放・あそびの教室等)利用人数 H23実績 項目 H22実績 H24実績 H25実績 H26実績 H27計画 H28計画 5, 200, 0 5, 400. 0 目標値 3 890 0 3,900.0 3,910.0 3 920 0 5, 300.0 3, 890. 0 4, 206. 0 6,026.0 4, 824. 0 実績値 5, 175.0 達成度 100.0 107.84 154.11 132.01 92.76 目指そう値の設定根拠 目標達成・未達成の理由・背景 指標設定の根拠 保育所や幼稚園に通っていない子 今後も少子化が進行していくこと 子育て支援事業の実施回数を増やすことにより、利用者が が予想される中、平成24・25年度 育て家庭に対する支援事業(園庭 大幅に増加し目標を達成出来ています。 開放、あそびの教室、施設開放、0 の実績を考慮し、利用率を上げ、 利用家庭数が毎年100件増加を目標 歳児育児教室)を充実していくこ とより、子育て支援が進んでいる として設定しています。 かの指標となるため。 保育料徴収率 (現年分) ⑤ 成果指標5 項目 H22実績 H23実績 H24実績 H25実績 H26実績 H27計画 H28計画 目標値 97 47 97.8 98 1 98 4 98 7 99 0 99. 3 実績値 97. 47 97. 25 97 4 98.66 98. 27 100.0 99.43 99. 28 100. 26 99.56 達成度 指標設定の根拠 目指そう値の設定根拠 目標達成・未達成の理由・背景 保育料徴収率(現年分)を把握す 平成22年度実績をベースとして 目標達成に向け、保育料未納者への督促等の強化を図りま す。 ることにより、受益者負担の公平 最終目標年度の100%達成に向け 性が保たれ、保育の適切な運営に て、毎年0.3%ずつ徴収率を上げて 資することになるため、この指標 いくことを目標として設定してい を設定した。 ます。 成果指標① 成果指標②







6 施策の	事後評価		
	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
	施策の成果レベル (過去の推移、周辺 市との比較なども含む)	(4 点中) <b>4</b>	保育所については、平成24年度に鶴原保育所を民営化し、今後は本市こども園構想に基づき計画的にこども園を整備していきます。 地域における子育て支援については、各種支援事業(園庭開放や遊びの教室等)の拡大・充実を図ることにより利用者も増えており、今後も継続して事業実施していきます。
		(3点中)	保育所については、ここ数年待機児童もなく、定員数については一定のニー ズは充足していると考えています。
一次評価	施策に対する市民  ニーズ 	2	学童保育については、対象学年の引き上げ(現行小学校3年生(長期休業期間は4年生)まで)のニーズがあります。
	施策を取り巻く状況	(3点中)	保育所関係では、国において子ども・子育て関連法(子ども・子育て支援 法、認定こども園改正法、児童福祉法の改正を含む関係法律の整備法)が成
<b>⊘</b> ē¥1Щ)	(法令等の動向、 国・府の政策の動 向、社会潮流など)	3	法、認定ことも国政正法、元皇福祉法の改正を占む関係法律の金備法)が成立しています。 (平成24年8月)
		(10点中)	
	合計点	9 点	
	総合評価	Α	施設整備については、計画どおり進捗しており、また、地域の子育て家庭に対しては、各種支援事業(園庭開放や遊びの教室等)を拡充し、サービスの充実を図っています。
二次評価(政策理課による評価	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	В	成果指標の見直しを検討すること。
三次評価(理	事者による評価)	В	成果指標の見直しを検討すること。

	事務事業			H26年度決算額		U07左在又答	一次評価
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源	H27年度予算	八計画
1	01024100	放課後児童対策事業	103, 409	54, 675	-27, 576	119, 996	Α
2	01024400	保育所運営事業	712, 865	85, 268	-25, 921	_	В
3	01024500	保育所施設管理事業	3, 917	21, 302	21, 302	_	В
4	01024600	木馬園運営事業	144, 293	10, 380	-16, 036	11, 371	В
5	01024700	木馬園施設管理事業	783	2, 902	2, 902	2, 856	В
6	01024900	親子教室運営事業	20, 727	186	126	265	В
7	01025000	親子教室施設管理事業	78	868	868	5, 213	В
8	01025100	民間保育所対策事業	2, 585	1, 988, 226	779, 337	1, 902, 745	В
9	01081780	障害児通所支援事業	783	83, 216	20, 719	134, 492	Α
合計			989, 440	2, 247, 023	755, 721	2, 176, 938	